

■ From Kobe 2025 四季折々 神戸季節の便り 一年を振り返って 2025.12.31.
 厳しい世相 思いねもかけない色んな出来事が起こる今を前向いて
 勝手気ままな風来坊 一年を振り返れば、いろんなことが見えてくる。



世界的な社会変革の新時代 スマホが高度情報社会の必須ツールとなった高度情報社会。低炭素社会の実現・AI 等々新しい時代に夢を膨らませましたが、次々とそのほころびが見え隠れ。

地球温暖化が引き起こす激甚災害も我が身にも迫る。そんな中で、あっという間に真偽を問わず世界に拡散する情報とそれを利用する人の群れ。是非はともかく、選挙ジャックまで起こり、混乱が続く中で、高市内閣が誕生した。

収まらぬ悲惨な戦禍・世界的な物価高騰。国際協調ではどうにもならぬ大国の横暴に世界が右往左往。

日本は中国とも険悪に。そんな中で、トランプは次グリーンランドを領有すると言い出した。

そんな中で日本はますます、アメリカの傘にすりよってゆくのかと。

また、社会インフラの社会老化の露呈と共に 街中に現れた熊騒動と高騰する米騒動も社会を揺るがす大事件
 人気はともかく、仲間政治はもうごめん。毎日の暮らしが立ち行くよう地に足の着いた政治を。

高齢化・高物価・人口減少そして、政治・経済そして国土インフラそしてその中で暮らしもますます疲弊が見える日本
 の現状強がりなしで、東京一極集中・霞が関・大企業に寄りかかった仲間政治だけはご免こうむりたい

厳しい世相 色んな事が起こる中、スピードばかりに目を向ける今の時代 なにかおかしいと。そんな日本の現状。

勝手気ままな風来坊一年を振り返れば、いろんなことが見えてくる。

和鉄の道一年 80歳を超えて、人恋しく、今までとは違うと感じる毎日 あい変わらずの ”ぶつぶつ” メモ。

”仲間の元気はみんなの応援歌!! God be with You!!”とみんなにエールを送りつつ 何かのお役に立てばと。

家族共々健康でいることに感謝して、今日も一日 ふ Nice Day!!”とわが身を奮い立たせる毎日です。

色々お世話になり、感謝です。くる年が穏やかで平和な年になりますよう。

また、若者たちが新しい道を切り開いてくれますよう期待しつつ・・・

from Kobe 2025年 夕陽の美しい年の暮れ 2025.12.31. Mutsu Nakanishi

◆ もう我が身の時代でない!! とわかりつつ 年寄りのまたよけいなぶつぶつと
円/ドル価値変換 日本の円安誘導に一言…… 2025.大晦日 From Kobe
「日本は賃金が安いがそれなりに 海外よりは 安い」これでよいのか???
世界とかけ離れた未曾有の円安。まちがっていたらごめんなさい
わたしなりの円/ドル相場のからくり一言

昔 1ドルが 100 円以下だった高度成長時代 本当に厳しかったが、それでも海外へ売れるものがあった。
この円高をどう乗り切るかと苦労した思いが、いっぱいある。

今や 150 円台さらに円安も……

逆に今は「円安にしないと花形の輸出産業は輸出できない」という。国内の自動車・鉄鋼・半導体等々も…
輸出産業は海外で得たドルを日本で円に換えれば、売る側には収益が残る。そんな構図が見え見え。

価格を国内円換算でドル換算して売れば… 輸送コストを入れても結構安い

だから 日本よりも少し高くして 円安でのドル換算すれば 国外での生産コストよりも結構安い
なぜなら ドルによる海外の生産人件費に比べ、ドル建て換算で見れば日本の人件費は結構安いことになる。
今の日本へのインバウンドの急増もまた、その構図。 “Win・win???”

だから、トランプがここに目を向けた。 輸入品に人件費の差額とは言わず、関税として、上乘せして、
品質はともかく、アメリカ並みの製品価格に……こう考えれば、アメリカの政策にも理解ができる。

では、この各国通貨のドル換算差額 これは日本銀行の国債となって、塩漬けにされている。

いわば日本の負債が国債となって日銀に。アベノミックスとはそんなからくりか… これで日本は回ってきた。
日本が海外へ売るのがなくなれば…… 外人が国債を買ってくれなくなったら……

日本の賃金が先進国並に上昇すればこの関係は一変する。

“庶民には実感のない繁栄”のからくりはここにある??。

「もう 円安誘導も限界にきている」と日銀もこのからくり是正に舵を切った。

この思い 間違っているのでしょうか…… 間違っていればごめんなさい。

円を持って海外先進国へ行くと食事代の高さに驚くという。ラーメンやマクドの海外の値段差すごいという。

日本は今や石油や基幹産業のため円安にしているのか?とも思える。自動車・鉄鋼等々も……

逆に海外からのインバウンド 外国旅行者の多彩なこと… こんなに様変わりしたのか……と。

この差額が日銀にためられた国債で塩漬け。

エコノミストはみんな言う もうまもなくギリシャのごとく 日本は……と。

でも イタリアは今や復活しつつある。マクドの値段は高いが、給料も上昇して、日本ほどの圧迫感は無し。

今 他国と比較して、日本のバランスの異常さが見えだした。

ひそかに国が物価対策に給料上げる方向を言い出したのはこれかと。

でも物価スライドにはなっていないのが現状 国民はみんな我慢している?????

また 中小企業・非正規で働く人たちは音を上げている

さあ…政治はこのからくりをどう是正するのか…。補助金政策だけではもう限界。

絶対に弱者切り捨てには向かわないでほしいと願う。

年の初めに こんなこといえないなあ……と 年の瀬の一言。みんなで考えねば…と。

若者たちは 年寄りにはたくさん貯金を持っている……と言う。

でも、いまや価値は半減に近く、高齢者もまた、この年の瀬 どう乗り越えようかと…四苦八苦です
また一つ年寄りの勝手なぶつぶつです

今また、この混乱の時代に平和憲法なんて old と考える人が増えている。まさに刹那の時代

どう考えるかは 人それぞれ そんな時代感の流れの中であって、

やっぱり 人類が生き延びてきた道“相手を思う心”なしでは人類は生き延びられぬと。

人それぞれですが、そんな思いの年の暮れ 来年が 笑顔の平和な年になりますよう。

2025.12.大晦日 from Kobe Mutsu Nakanishi

■ 2025年師走 Merry Christmas!! 今年も一年が猛スピードで駆けてゆく 一年を振り返りつつ



Merry Christmas!! & A Happy New Year!!
2026



2025年「和鉄の道・Iron Road」を振り返って

HP 和鉄の道 2025年掲載記事

【和鉄の道・Iron Road 2025：鉄の話題 全16編】

■ 限鉄素材による限鉄鉄器原始鍛冶復元 鉄創世記プロジェクト通信の転記	6篇
■ たたら製鉄・たたら歴史の関連	3篇
■ インターネット・新聞ニュース：低炭素社会実現へ 日本の鉄鋼再生の道	7篇
◆ その他 Review Document	2篇
◆ スライド 動画	1件
【風来坊・Country Walk2025 全28篇+積み残し2件】	
■ 近畿 walk	27篇
■ その他 各地walk	0篇
◆ その他 Review Document	1篇
◆ スライド 動画	27件+積み残し2件
【四季折々・From Kobe 全 9篇+収録添付16件】	
■ 神戸季節の便り	9篇
▼ 神戸季節の便り収録	
◎ 桂文珍落語的見聞録 神戸新聞 整理転載	6篇
◎ 気になるニュース インターネット・神戸新聞コラム他	10篇

ポストコロナ 世界的な社会変革の新時代
スマホが高度情報社会の必須ツールとなった
高度情報社会。低炭素社会の実現・AI 等々
新しい時代に夢を膨らませましたが、次々とそのほころびが見え隠れ。地球温暖化が引き起こす激甚災害も我が身にも迫る。
いまだに収まらぬ悲惨な戦禍・世界的な物価高騰と国際協調ではどうにもならぬ
大国の横暴に日本の行き先にも不安感がただよう一年。そして、真偽を問わずあつという間に世界に拡散する情報とそれを利用する人の群れ。是非はともかく、選挙ジャックまで

で起こり、政治も混乱が続くこの秋。幾つになっても気になる日本の行く末。

ドジャース 大谷選手の活躍にかじりつき、家時間が増えたこの秋ですが、10・11 月には酷暑の影響？、秋の草花が一度に咲いて、コスモスの秋から紅葉の秋へとまれに見る美しい秋景色になりました。

また、社会インフラの社会老化の露呈と共に、街中に現れた熊騒動と高騰する米騒動も社会を揺るがす大事件。

勝手気ままな風来坊 振り返れば、あつという間に秋から師走へ デジカメ片手の風来坊 walk 一年。

年老いて、デジカメ画像や新聞やインターネットで見た記事の切り取り収録が主になっていますが、一年を振り返れば、いろんなことが見えてくる。スピードばかりに目を向ける今の時代 なにかおかしいと。

そんな一面も本年の特徴か…。 私の生きざま。また、一年の記録ができてうれしい限り。

厳しい世相 色んな事が起こる時代 あい変わらずの毎日のメモですが、何かのお役に立てばと。

80歳を超えて、なんとなく人恋しく今までとは違うと感じる毎日ですが、

”仲間の元気はみんなの応援歌!! God be with You!! とみんなにエールを送りつつ

“家族共々健康でいることに感謝して、今日も一日 Nice Day!! “とわが身を奮い立たせる毎日です
色々お世話になり、感謝です。くる年が穏やかで平和な年になりますよう。

また、若者たちが新しい道を切り開いてくれますよう期待しつつ・・・

from Kobe 2025.年 夕陽の美しい年の暮れ

2025.12.31. Mutsu Nakanishi